

連番	補助金の事業名	区分	保育士	補助対象者	補助内容/注意事項	申請書類/実績報告
2	医療・介護等学生の市内アルバイト及び実習奨励事業	修学中	○	医療・介護の分野の資格取得を目指している方で、市内医療・介護機関等で医療・介護等専門職員の補助業務のアルバイト又は修学中の養成校のカリキュラムによる実習を5日以上行う学生 ※アンケートの記載を承諾する学生	アルバイトまたは実習10日以上で20,000円 アルバイトまたは実習5日～9日で10,000円 ※3時間以上で1日とする	1 申請 (1) 交付申請書 (2) アルバイト又は実習実施調書 (3) アンケート用紙
11	医療・福祉専門職員就職準備貸付金貸与事業	就職後	○	・U・Iターンし、市内の医療・介護・福祉機関等（市の直営する機関も含む。）に正規の専門職員として就業される方 ・市内医療福祉機関に再復帰する潜在看護師の方（1年以上離職し、県ナースセンターに届け出ている方）	就職後6月以内に申請が必要 貸付金年額20万円 （夜勤をする場合はさらに10万円加算） ※貸与を受けてから2年間、市内の医療・介護・福祉機関等に勤務することで返還免除 ※貸与を受けてから2年以内に退職、転職した場合、又は国家資格取得見込者で取得できなかった場合は全額を一括返還	1 申請 (1) 交付申請書 (2) 履歴書 (3) 資格者証の写し又は卒業見込証明書 (4) 世帯全員の住民票 (5) 雇用契約書若しくは内定通知書の写し (6) 夜間勤務を行う条件で雇用される場合は、それが確認できる書類 (7) その他、市長が必要とする書類 ※連帯保証人1名が必要  2 実績報告省略 ※ただし、就職後2年を経過した後に勤務していることの証明を提出すること